



平成27年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成26年7月30日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社ツガミ

コード番号 6101 URL <http://www.tsugami.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役 CEO

(氏名) 西嶋 尚生

問合せ先責任者 (役職名) 管理部 部長

(氏名) 川井 洋志

TEL 03-3808-1711

四半期報告書提出予定日 平成26年8月8日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成27年3月期第1四半期の連結業績(平成26年4月1日～平成26年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
27年3月期第1四半期	12,670	81.2	1,903	358.6	1,676	49.8	1,094	31.1
26年3月期第1四半期	6,992	△64.3	415	△87.5	1,119	△60.6	834	△54.2

(注) 包括利益 27年3月期第1四半期 1,082百万円 (△10.7%) 26年3月期第1四半期 1,212百万円 (13.2%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
27年3月期第1四半期	15.17	14.91
26年3月期第1四半期	11.33	11.16

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
27年3月期第1四半期	56,082	32,188	56.3	437.66
26年3月期	52,250	31,587	59.3	428.18

(参考) 自己資本 27年3月期第1四半期 31,550百万円 26年3月期 30,981百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
26年3月期	—	6.00	—	6.00	12.00
27年3月期	—	—	—	—	—
27年3月期(予想)	—	6.00	—	6.00	12.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成27年3月期の連結業績予想(平成26年4月1日～平成27年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	26,000	67.2	4,000	404.7	3,800	172.0	2,600	194.2	35.93
通期	46,000	42.7	6,000	406.6	5,800	200.1	4,000	—	55.28

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	27年3月期1Q	74,919,379 株	26年3月期	74,919,379 株
② 期末自己株式数	27年3月期1Q	2,830,350 株	26年3月期	2,562,250 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	27年3月期1Q	72,163,329 株	26年3月期1Q	73,683,735 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信(添付資料)2ページ「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	3
会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(セグメント情報等)	9
4. 補足情報	10
(1) 海外売上高	10
(2) 連結販売実績	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、一部に消費税率引き上げ前の駆け込み需要の反動がみられたものの、全般的には、緩やかな回復基調が続きました。

工作機械業界におきましては、国内市場は水準は低いものの回復基調が続き、米国市場、欧州市場は順調に伸展しております。また、低迷していた中国市場にも回復の兆しが出てきております。

このような状況の下、当社グループは、前期第4四半期から受注が始まりましたIT関連向け製品の出荷に加え、前期に投入しました自動車関連向け新製品も寄与し、売上、利益とも前年同期比増加となりました。

当第1四半期連結累計期間の売上高は、12,670百万円(前年同期比81.2%増)、営業利益は1,903百万円(同358.6%増)、経常利益は1,676百万円(同49.8%増)、四半期純利益は1,094百万円(同31.1%増)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

①資産、負債及び純資産の状況

当第1四半期連結会計期間末における総資産は、前連結会計年度末に比べて3,832百万円増加し、56,082百万円となりました。これは主に、受取手形及び売掛金が3,186百万円、たな卸資産が2,364百万円増加した一方、現金及び預金が1,985百万円減少したことによるものです。

当第1四半期連結会計期間末における負債は、前連結会計年度末に比べて3,230百万円増加し、23,893百万円となりました。これは主に、支払手形及び買掛金が3,783百万円増加した一方、未払法人税等が536百万円減少したことによるものです。

当第1四半期連結会計期間末における純資産は、前連結会計年度末に比べて601百万円増加し、32,188百万円となりました。これは主に、当四半期純利益1,094百万円による増加した一方、配当金の支払い434百万円、自己株式が157百万円減少したことによるものです。

以上の結果、自己資本比率は56.3%と前連結会計年度末に比べて、3.0%の低下となりました。

②当期のキャッシュフローの状況

当第1四半期連結会計期間の現金及び現金同等物の残高は、前連結会計年度末に比べて1,934百万円減少し、4,110百万円となりました。当第1四半期連結会計期間における各キャッシュ・フローの状況は、次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動による資金は、904百万円の減少となりました。

これは主に、税金等調整前四半期純利益1,647百万円、減価償却費249百万円、仕入債務の増加3,443百万円により資金が増加した一方、売上債権の増加3,227百万円、たな卸資産の増加2,573百万円、法人税等の支払い960百万円により資金が減少したことによるものです。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動による資金は、295百万円の減少となりました。

これは主に、有形固定資産の取得181百万円、無形固定資産の取得172百万円により資金が減少したことによるものです。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動による資金は、710百万円の減少となりました。

これは主に、自己株式の取得264百万円、配当金の支払い434百万円により資金が減少したことによるものです。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成27年3月期の第2四半期(累計)・通期の連結業績予想、また配当金の予想とも、当初予想(平成26年5月13日公表)のとおりとしております。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計方針の変更

(退職給付に関する会計基準等の適用)

「退職給付に関する会計基準」(企業会計基準第26号 平成24年5月17日。以下「退職給付会計基準」という。)及び「退職給付に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第25号 平成24年5月17日。以下「退職給付適用指針」という。)を、退職給付会計基準第35項本文及び退職給付適用指針第67項本文に掲げられた定めについて当第1四半期連結会計期間より適用し、退職給付債務及び勤務費用の計算方法を見直し、退職給付見込額の期間帰属方法を期間定額基準から給付算定式基準へ変更するとともに、割引率の決定方法についても、従業員の平均残存勤務期間に近似した年数に基づく割引率から、退職給付の支払見込期間および支払見込期間ごとの金額を反映した単一の加重平均割引率を使用する方法へ変更しております。

退職給付会計基準等の適用については、退職給付会計基準第37項に定める経過的な取扱いに従って、当第1四半期連結会計期間の期首において、退職給付債務及び勤務費用の計算方法の変更に伴う影響額を利益剰余金に加減しております。

この結果、当第1四半期連結会計期間の期首の退職給付に係る負債が168百万円減少し、利益剰余金が108百万円増加しています。また、当第1四半期連結累計期間の損益に与える影響は軽微であります。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成26年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成26年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	6,227	4,242
受取手形及び売掛金	6,686	9,873
商品及び製品	7,374	7,566
仕掛品	4,631	6,586
原材料及び貯蔵品	8,953	9,169
未収消費税等	876	609
繰延税金資産	577	519
その他	746	863
貸倒引当金	△120	△140
流動資産合計	35,953	39,291
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	5,142	5,060
機械装置及び運搬具(純額)	3,906	3,720
土地	564	564
リース資産(純額)	25	23
建設仮勘定	473	895
その他(純額)	307	309
有形固定資産合計	10,420	10,574
無形固定資産	328	607
投資その他の資産		
投資有価証券	4,247	4,330
関係会社株式	11	11
関係会社出資金	1,107	1,107
長期貸付金	6	6
繰延税金資産	1	1
その他	167	147
投資その他の資産合計	5,541	5,604
固定資産合計	16,290	16,786
繰延資産	5	4
資産合計	52,250	56,082

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成26年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成26年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	10,630	14,413
短期借入金	6,075	5,968
未払法人税等	1,113	576
賞与引当金	246	155
製品保証引当金	277	248
その他	973	1,234
流動負債合計	19,316	22,598
固定負債		
繰延税金負債	327	477
役員退職慰労引当金	14	15
退職給付に係る負債	946	746
その他	58	56
固定負債合計	1,346	1,295
負債合計	20,663	23,893
純資産の部		
株主資本		
資本金	12,345	12,345
資本剰余金	5,889	5,884
利益剰余金	11,424	12,167
自己株式	△1,079	△1,236
株主資本合計	28,579	29,160
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,391	1,447
為替換算調整勘定	1,134	1,043
退職給付に係る調整累計額	△123	△101
その他の包括利益累計額合計	2,401	2,390
新株予約権	605	638
純資産合計	31,587	32,188
負債純資産合計	52,250	56,082

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年6月30日)
売上高	6,992	12,670
売上原価	5,152	9,260
売上総利益	1,839	3,409
販売費及び一般管理費		
給料及び手当	317	363
貸倒引当金繰入額	0	17
賞与引当金繰入額	49	30
退職給付費用	17	19
役員退職慰労引当金繰入額	3	1
研究開発費	363	279
保険料	32	40
製品保証引当金繰入額	43	△27
その他	596	780
販売費及び一般管理費合計	1,424	1,505
営業利益	415	1,903
営業外収益		
受取利息	5	2
受取配当金	28	34
受取賃貸料	8	9
為替差益	708	—
受取保険金	12	0
その他	33	17
営業外収益合計	797	64
営業外費用		
支払利息	34	52
為替差損	—	169
手形売却損	24	38
その他	33	31
営業外費用合計	93	291
経常利益	1,119	1,676
特別利益		
固定資産売却益	0	—
特別利益合計	0	—
特別損失		
固定資産除却損	0	3
固定資産売却損	9	26
投資有価証券売却損	112	—
特別損失合計	122	29
税金等調整前四半期純利益	997	1,647
法人税、住民税及び事業税	134	443
法人税等調整額	28	109
法人税等合計	162	552
少数株主損益調整前四半期純利益	834	1,094
少数株主利益	—	—
四半期純利益	834	1,094

(四半期連結包括利益計算書)
(第1四半期連結累計期間)

(単位:百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年6月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	834	1,094
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	113	56
為替換算調整勘定	264	△90
退職給付に係る調整額	—	22
その他の包括利益合計	377	△11
四半期包括利益	1,212	1,082
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,212	1,082
少数株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年6月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	997	1,647
減価償却費	252	249
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	1	19
賞与引当金の増減額 (△は減少)	△82	△91
退職給付引当金の増減額 (△は減少)	△8	—
製品保証引当金の増減額 (△は減少)	△29	△27
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	—	4
受取利息及び受取配当金	△33	△37
支払利息	34	52
投資有価証券売却損益 (△は益)	112	—
固定資産売却損益 (△は益)	9	26
為替差損益 (△は益)	△276	93
売上債権の増減額 (△は増加)	△350	△3,227
たな卸資産の増減額 (△は増加)	667	△2,573
前渡金の増減額 (△は増加)	△39	6
仕入債務の増減額 (△は減少)	△582	3,443
未収消費税等の増減額 (△は増加)	456	272
その他	△43	207
小計	1,085	65
利息及び配当金の受取額	33	32
利息の支払額	△32	△41
法人税等の支払額	△658	△960
営業活動によるキャッシュ・フロー	429	△904
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△108	△10
定期預金の払戻による収入	53	65
有形固定資産の取得による支出	△831	△181
有形固定資産の売却による収入	2	4
無形固定資産の取得による支出	△3	△172
投資有価証券の売却による収入	323	—
その他	2	△1
投資活動によるキャッシュ・フロー	△559	△295
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入れによる収入	4,552	1,484
短期借入金の返済による支出	△4,115	△1,492
社債の償還による支出	△150	—
自己株式の売却による収入	1	0
自己株式の取得による支出	△0	△264
配当金の支払額	△441	△434
リース債務の返済による支出	△2	△3
財務活動によるキャッシュ・フロー	△156	△710
現金及び現金同等物に係る換算差額	235	△23
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△50	△1,934
現金及び現金同等物の期首残高	5,296	6,044
現金及び現金同等物の四半期末残高	5,245	4,110

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I. 前第1四半期連結累計期間(自平成25年4月1日 至平成25年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			
	日本	中国	韓国	合計
売上高				
外部顧客への売上高	3,749	2,626	616	6,992
セグメント間の内部売上高 又は振替高	2,277	1,639	—	3,916
計	6,026	4,266	616	10,909
セグメント利益又は損失(△)	△137	279	103	245

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:百万円)

利益	金額
報告セグメント計	245
未実現利益の消去他	169
四半期連結損益計算書の営業利益	415

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II. 当第1四半期連結累計期間(自平成26年4月1日 至平成26年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			
	日本	中国	韓国	合計
売上高				
外部顧客への売上高	5,468	6,906	294	12,670
セグメント間の内部売上高 又は振替高	4,338	2,703	5	7,048
計	9,807	9,610	300	19,718
セグメント利益	334	1,682	25	2,042

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:百万円)

利益	金額
報告セグメント計	2,042
未実現利益の消去他	△138
四半期連結損益計算書の営業利益	1,903

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

4. 補足情報

(1) 補足情報

①海外売上高

当第1四半期連結累計期間（自平成26年4月1日 至平成26年6月30日）

	アジア	アメリカ	ヨーロッパ	計
I 海外売上高（百万円）	9,446	719	887	11,054
II 連結売上高（百万円）				12,670
III 連結売上高に占める海外売上高の割合（%）	74.5	5.7	7.0	87.2

(注) 1. 国又は地域の区分は、地理的近接度によっております。

2. 各区分に属する主な国又は地域

(1) アジア……………中国、タイ、韓国、シンガポール、フィリピン、インド

(2) アメリカ……………アメリカ合衆国、メキシコ

(3) ヨーロッパ……………スイス、ドイツ、フランス、イタリア

3. 海外売上高は、当社及び連結子会社の本邦以外の国又は地域における売上高であります。

②連結販売実績

(百万円未満切捨)

事業の種類別	前第1四半期連結累計期間 (H25. 4. 1～H25. 6. 30)		当第1四半期連結累計期間 (H26. 4. 1～H26. 6. 30)		比較増減	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
自動旋盤	5,788	82.8	11,468	90.5	5,680	98.1
研削盤	546	7.8	486	3.8	△60	△11.1
マシニングセンタ	322	4.6	427	3.4	104	32.4
転造盤、専用機	250	3.6	215	1.7	△35	△14.0
その他	84	1.2	72	0.6	△11	△13.3
合計	6,992	100.0	12,670	100.0	5,677	81.2
(うち海外売上高)	5,772	82.6	11,054	87.2	5,281	91.5